



# 三月三日は わたしたちのひな祭り

## カナダ版ひな壇を作ろう



ラーセン・米津 穎子  
Eiko Yonezu Larsen  
セント・マイケルス・ユニバ  
ーシティ・スクール初等部  
(カナダ、ブリティッシュ・  
コロンビア州)

### 授業のねらい

日本のひな祭りに形を借りてカナダのひな祭りを考える。自分たちのひな人形を考えて、作る。学校の玄関ホールに作ったひな壇を飾り、多くの人に日本語クラスと日本文化への理解を促す。日本とカナダの年中行事を比較すると同時に、自分たちの日常生活を見直す。

### 学習項目

#### 言語面

機能	表現	語彙
<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ カレンダーの日付を読む</li> <li>❖ 助詞「の」を正しく使う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 三月三日はひなまつりの日です、五月五日はこどもの日です、すいようびはピザの日です、～月～日はわたしのたんじょうびです</li> <li>❖ おたんじょうびおめでとう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ ついたち、ふつか、みっか、よっか……とおか、じゅうよっか、にじゅうよっか、一日、二日……三十一日</li> <li>❖ ひなまつり、こども、たなばた、せつぶん、おとこのこ、おんなのこ</li> </ul>

#### 文化面

日本のひな祭りを考えると同時に自国の文化を考える  
日本とカナダの子どもの年中行事を比べ、そのなかでひな祭りをどう位置づけるかを確認する

## LESSON PLAN

### 用意するもの

ひな人形の広告(資料\*)  
カレンダー

### 授業の進め方

#### レッスン1：ひな祭りについて

1. 日本とカナダの年中行事(5分)  
日本とカナダの年中行事と行事が行われる月、日を説明する。
2. ひな祭りについての説明(10分)  
ひな祭りにまつわる話や関連資料を提示する。この時「ひな祭り」「子どもの日」「節分」「三月三日はひな祭りです」などの学習語彙、文型を使う。また、ひな人形の広告を使って、ひな人形やひな壇はどのくらいの大きさで、部屋のなかでどのくらいの場所をとるのか、また、ひな人形に多くの種類があることを説明したり、値段によって何が違うかを説明する。さらに、日本の家の広さや日本人の普段の生活などにも話題を発展させて説明することができる。
3. 話し合い(20分)  
学校の玄関ホールに飾るひな壇について話し合わせる(学校の方針によって、違う学年あるいは他教科の教師・児童と協力して、玄関ホールの壁面を順番に飾ることになっている)。日本のひな人形をそのまま飾るのではなく、自分たちの学校のひな壇にすることを提案する。児童に自分の意見を述べさせる。
4. 宿題の指示(5分)  
宿題として、自分のアイデアをまとめてくるよう指示する。

#### レッスン2：自分たちのひな壇

1. 新しい語彙、漢字、ひらがなの導入(15分)  
  
教師：三月三日はなんの日ですか。  
児童：三月三日はひな祭りの日です。  
  
五月五日、七月七日などについても質問する。  
また、応用として「～の日は何月何日ですか」という質問をする。  
「ついたち、みっか、よっか、ようか、とおか」などの語彙を黒板に書かせて練習させる。
2. 話し合い(25分)  
グループに分け、前回の宿題だったアイデアを各自に発表させ、グループで話し合わせる。グループごとに発表

し、クラスのひな壇を決める。

#### レッスン3：ひな壇の制作

1. 学習項目のオーラルレッスン(15分)
2. 資料収集(20分)  
前回決めたクラスのひな壇を作るために必要な資料を集めさせる。図書館で調べさせたり、コンピューターを使って資料を探させたりする。
3. 話し合い(5分)  
グループに分け、話し合わせ、だれが何を準備するか、何を作るかなどの分担を決めさせる。
4. 制作  
材料を調達し、ひな壇とひな壇に飾るものを作らせる。この時、できるだけ日本語を話しながら作業を進めるように指示する。
5. 評価
  - ✦ 参加度
  - ✦ 協力度(チームワーク)
  - ✦ 仕上げのていねい度
  - ✦ 熱心度
  - ✦ アイデアの内容

#### 備考

さらに3コマを使って、ひな壇を仕上げた。授業の手順は、レッスン2、3のように冒頭の15分で学習項目のオーラルレッスンを行い、残りをひな壇の制作に使った。オーラルレッスンでは少しずつ新しい語彙を取り入れるようにした。  
一つのクラスはパービー人形のひな飾り、もう一つのクラスはディベアのひな飾りに決めた。パービー人形のクラスは、ひな壇をパービーの家に見立て、それぞれのひな壇を、居間、寝室、台所、車庫とし、それぞれの部屋にパービーが友だちという設定にした。そして、部屋ごとに担当グループを決めた。パービーの写真を額縁に入れたり、最上段にボーイフレンドを並べたりして、彼らの生活意識が強く出ているひな壇となった。ディベアのクラスでは、いろいろな国の民族衣装を着せることになった。国を決めるにあたって、まずクラスメートの親、先祖の国籍をみんなで挙げて、そのなかからひな壇に飾る国や地域(カナダ、日本、インド、スコットランド、エジプト、オーストラリアなど)を選んだ。そして、各段にそれぞれの国の衣装を着せたディベアをペアにして置くことにした。最上段はカナダと日本の民族衣装をそれぞれ着せたディベアを置くことを全員一致で決めた。児童たちは、図書館で民族衣装

や模様の特徴を調べて制作に入った。カナダの人形にはアイスホッケーのユニフォーム、インドの人形には光った布のサリーを着せた。スコットランドの人形にはタータンチェックのキルトをはかせ、キルトピンの代わりに大きなゼムピンを使ったり、おもちゃのバグパイプを持たせたりした。多民族多文化国家のカナダに住む児童たちならではのひな壇になった。

関連資料・関連ウェブサイト

<http://www.kyugetsu.com>

ビデオ：*Annual Festivities and Ceremonies: Beliefs in Daily Life. Vol.2 of Nippon: The Land and Its People*, (株)日鉄ヒューマンデベロプメント、(株)アームズ

選考委員会から

玄関ホールに自分たちが作ったひな壇を飾るという動機づけは自然です。また、ひな壇を作るにあたって、児童の生活から発想するという点も無理がなく、文化を比較するいい機会になっています。

言語面では、「これはバービー人形です」のように「これは～です」という文型を使って作品を紹介させるといいでしょう。

## 児童の作品



## ひな人形の広告



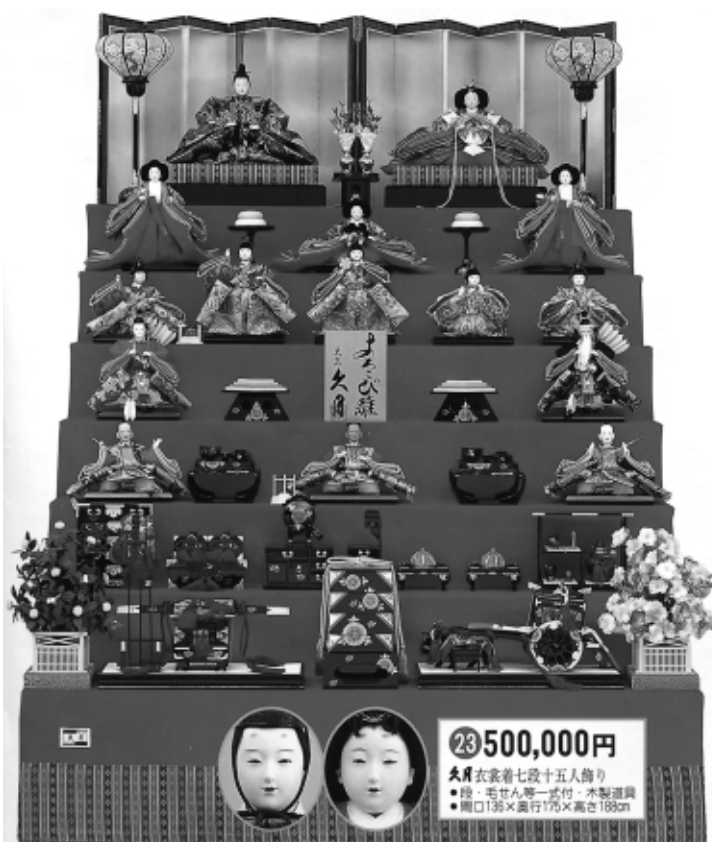
**29100,000円** 久月衣装着親王飾り  
 ●飾り台・お道具等一式付 ●間口100×奥行48×高さ52cm



**13430,000円** 久月衣装着桐製五段十五人飾り  
 ●桐製段等一式付・木製道具付 ●間口120×奥行128×高さ162cm



**7200,000円**  
 久月衣装着木製三段五人飾り  
 ●飾り台・お道具等一式付  
 ●間口110×奥行95×高さ107cm



**23500,000円**  
 久月衣装着七段十五人飾り  
 ●段・毛せん等一式付・木製道具  
 ●間口136×奥行175×高さ188cm

資料協力：久月